

東部地区 流域治水プロジェクト

公表資料

大分県東部地区流域治水プロジェクト

～大分県東部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

○近年県内で頻発する豪雨や台風による水害を踏まえ、東部地区においては、近年甚大な出水は発生していないものの、**平成9年9月台風19号、平成10年10月台風10号と同程度の出水**が、県内の他地区の状況を鑑みても今後いつ発生してもおかしくない状況であることから、事前防災対策を進める必要がある。このことから、**あらゆる関係者（国、都道府県、市町村、住民等）**の取り組みを連動させ、既往出水と同規模程度の出水を安全に流下させ、東部地区における浸水被害の低減を図る。

高山川浸水写真(H9年9月)

若宮橋下流



若宮橋上流

床上浸水38戸、床下浸水93戸

姫島村

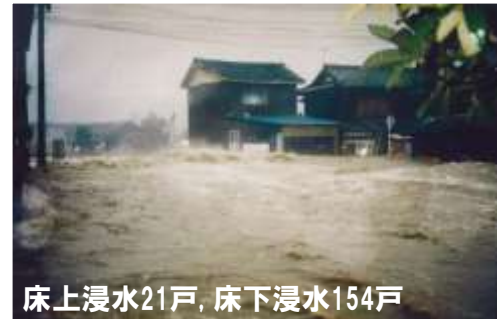
国東市

杵築市

日出町

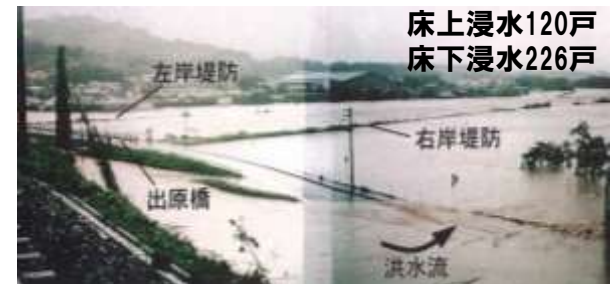
別府市

武蔵川浸水写真(H10年10月)



床上浸水21戸、床下浸水154戸

八坂川浸水写真(H9年9月)



床上浸水120戸
床下浸水226戸

凡例

■:二級水系 整備計画策定済

■:二級水系 整備計画策定中

—:市町境

■:東部地区流域治水協議会

大分県東部地区流域治水プロジェクト

～大分県東部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

■ 被害対象を減少させるための対策

■ 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

【国東市】
・立地適正化計画の策定

【国東市】
・防災教育や避難訓練等の実施

【姫島村】
・避難訓練の実施・支援

【大分県】
● 治山事業実施予定箇所12箇所

治山事業の実施による流木・土砂の流出抑制効果



【大分県】
・排水機場の新設(1箇所)、排水路の整備

【大分県】
・貯留機能の増大
武蔵川
・堤防整備、護岸整備
橋梁架替、河道掘削等



【大分県】高山川
・築堤整備、護岸整備、橋梁架替、河道掘削等



【杵築市】
・雨水ポンプの耐水化
・排水ポンプの設置(4箇所7台)

【日出町】
・下水道雨水幹線整備

【大分県】
□ 既存ダムの洪水調節機能の強化5ダム

【日出町】
・避難訓練等の実施
・雨水管理総合計画の策定
・内水浸水想定区域図の作成

【杵築市】
・防災教育、避難訓練等

【別府市】
・アプリ、SNS等を活用した防止情報の配信
・防災教育や避難訓練等の実施
・防災マップ、ハザードマップの作成・情報追加

【大分県】
・農地・農業水利施設を活用した洪水調節機能の強化
・流水の貯留機能の向上・拡大



【大分県地方気象台】
・線状降水帯による豪雨に対する情報提供の改善
・地域における気象防災業務の強化

【大分県】
・中小河川等における避難行動支援の充実
・避難体制の強化
・マイタイムラインの活用促進

【森林整備センター】
・水源林造成事業による森林の整備・保全(50か所)

西部森林管理署
・森林整備 間伐 1箇所 林道(復旧) 1箇所
・治山事業 溪間工 3基

【大分県】
▼ 砂防堰堤等の整備20箇所
〰 急傾斜地崩壊対策施設の整備29箇所
○ 地すべり施設の整備2箇所



【日出町】準用河川(宮川)
・護岸整備、浚渫等



【大分県】八坂川
・築堤整備、護岸整備、橋梁架替、河道掘削等



大分県東部地区流域治水プロジェクト【ロードマップ】

～大分県東部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫を できる だけの 対策	洪水氾濫対策	堤防整備・護岸整備、橋梁架替 河床掘削等	大分県			
		準用河川の護岸整備、浚渫 等	日出町			
	流水の貯留機能の拡大	既存ダムの洪水調節機能の強化	大分県、杵築市、土地改良区			
		農業用ダム・ため池の事前放流	大分県			
		水田の貯留機能向上に向けた普及・啓発	大分県			
		防災重点ため池の耐震化・洪水調節機能の強化	大分県			
	内水氾濫対策	雨水ポンプ場の耐水化	杵築市			
		下水道等の排水施設の整備（雨水幹線整備）	日出町			
		排水機場の新設、排水路の整備による内水氾濫対策	大分県			
	土砂災害対策	砂防堰堤の整備	大分県			
		急傾斜地崩壊対策施設の整備	大分県			
		地すべり施設の整備	大分県			
		森林整備、治山対策	大分県、大分西部森林管理署、森林整備センター			
		水源林造成事業による整備・保全	森林整備センター			

被害対象を減少させるための対策	水災害ハザードエリアにおける土地利用・住まい方の工夫	立地適正化計画の策定・実施等	国東市、（大分県）			
-----------------	----------------------------	----------------	-----------	--	--	--

被害の 軽減、 早期復旧 のための 対策	防災気象情報の改善	線状降水帯による豪雨に対する情報提供の改善	大分地方気象台			
	防災啓発活動	地域における気象防災業務の強化	大分地方気象台			
	土地の水災害リスク情報の充実	気象庁HPの洪水キキクルと水害リスクラインとの統合表示	大分地方気象台			
	土地の水災害リスク情報の充実	中小河川等における避難行動支援の充実	大分県			
		アプリ、SNS等を活用した防災情報の配信	別府市、国東市			
	避難体制等の強化	マイタイムラインの作成	大分県			
		水防災意識を高める防災教育・防災訓練等の実施	大分県			
		避難訓練の実施・支援	別府市、杵築市、国東市、姫島村、日出町			
		防災マップ、ハザードマップの作成・情報追加	別府市、国東市、日出町			
		雨水管理総合計画の策定	日出町			

東部地区における対策内容

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

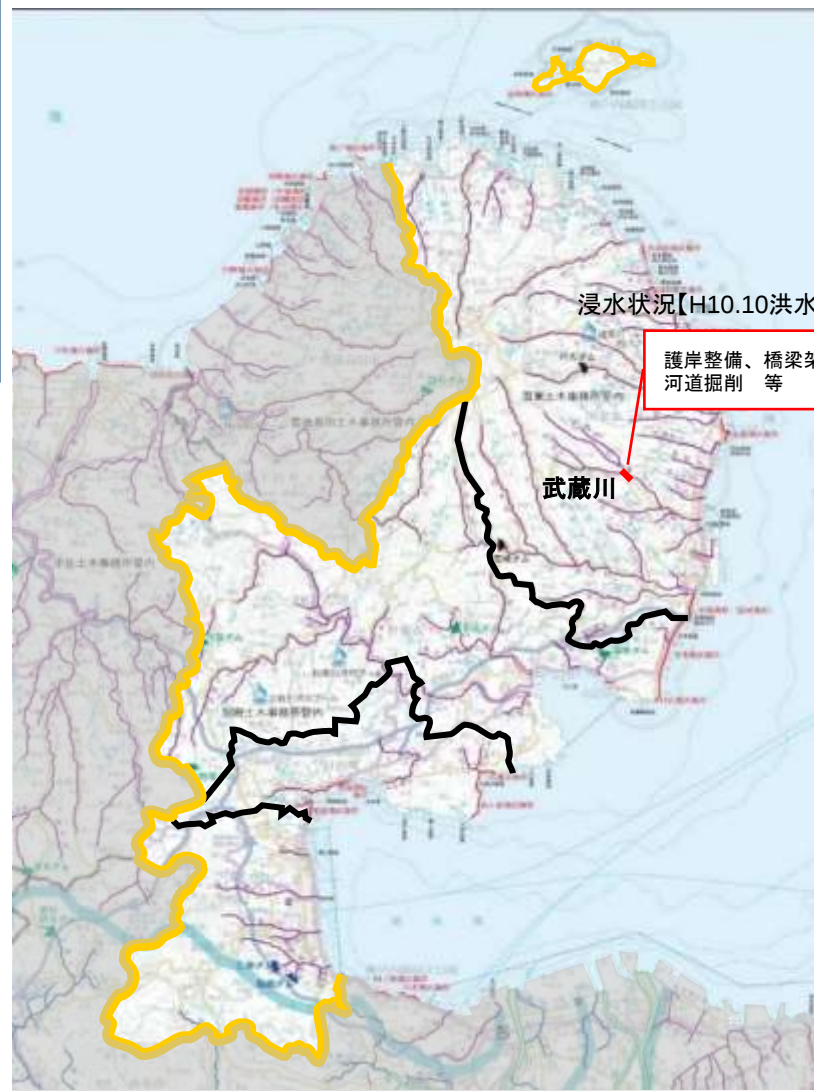
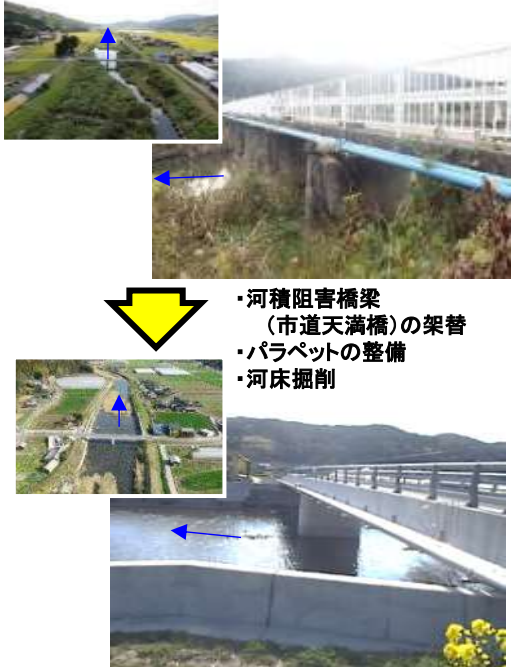
【大分県(国東土木)】 大分県東部地区流域治水プロジェクト

～大分県東部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

武蔵川浸水写真(H10年10月)



武蔵川(整備済区間)



武蔵川(整備済区間)



- 河積阻害橋梁
(市道常磐橋・堅磐橋)の架替
- 堰改修 河床掘削



武蔵川(整備済区間)

- 河積阻害橋梁(市道成吉橋)の架替



区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	洪水氾濫対策	堤防整備・護岸整備、橋梁架替 河床掘削等	大分県			

【大分県(国東土木)】大分県東部地区流域治水プロジェクト

～大分県東部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

安岐川浸水写真(H9年9月)

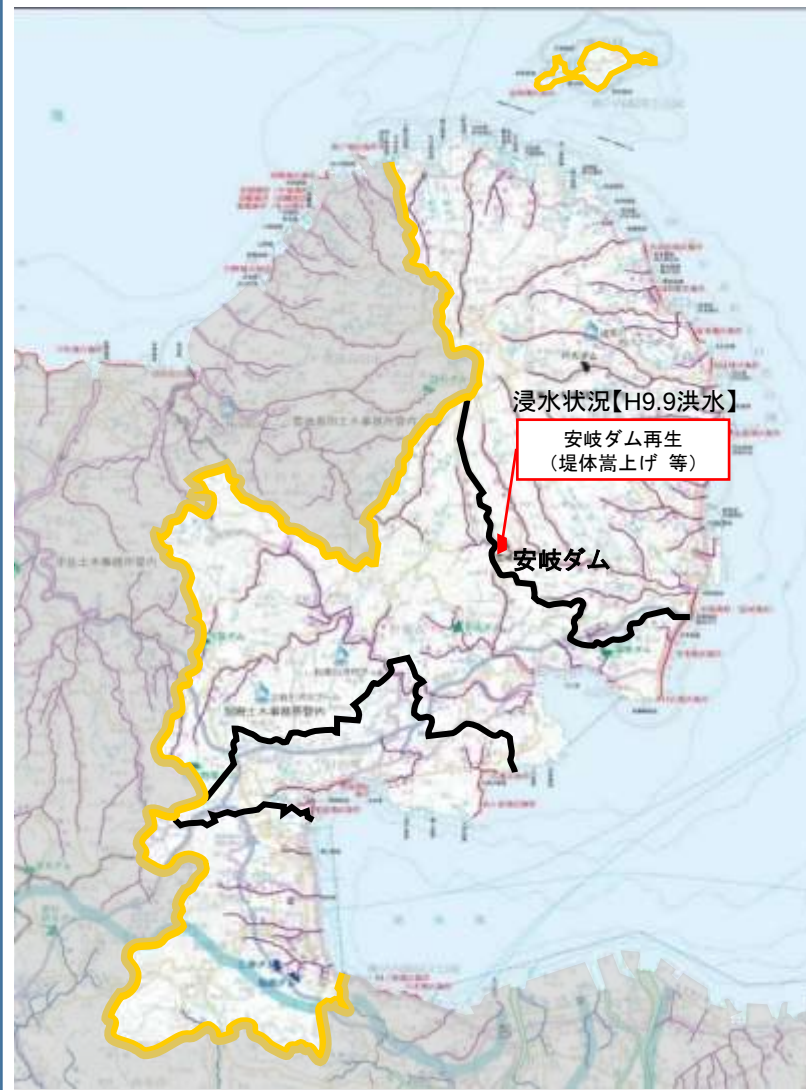
吉松川合流点付近



小川橋付近



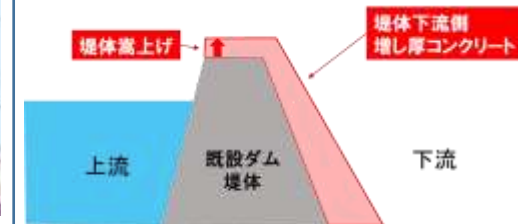
西小川商店街の被災状況



安岐ダム(現況写真)



安岐ダム(今後整備予定概要)



区分	対策内容	実施主体	工程		
			短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	流水の貯留機能の拡大	大分県			

【大分県(別府土木)】 大分県東部地区流域治水プロジェクト

～大分県東部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

八坂川浸水写真(H9年9月)



八坂川(整備済区間)



八坂川(整備区間延伸)



八坂川(今後整備区間)



区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	洪水氾濫対策	堤防整備・護岸整備、橋梁架替 河床掘削等	大分県			

【大分県(別府土木)】大分県東部地区流域治水プロジェクト ～大分県東部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～



高山川浸水写真(H9年9月)



高山川整備状況



区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	洪水氾濫対策	堤防整備・護岸整備、橋梁架替 河床掘削等	大分県			

【大分県(河川課)】大分県東部地区流域治水プロジェクト

～大分県東部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

■既存ダムの洪水調節機能の強化

- ダムによる洪水調節は、下流の全川にわたって水位を低下させ、堤防の決壊リスクを低減させるのに加え、内水被害等を軽減する有効な治水対策である。
- 天村川水系、高山川水系及び八坂川水系において、緊急時に既存ダムの有効貯水容量を洪水調節に最大限活用できるよう、事前放流の実施等についてダムの管理者及び関係利水者と治水協定を令和3年度締結。
- 安岐川水系にて、上流の安岐ダムの容量を拡大し、洪水調節機能の強化を行う事業を令和6年度より開始。（安岐ダム再生事業）

【治水協定締結者】

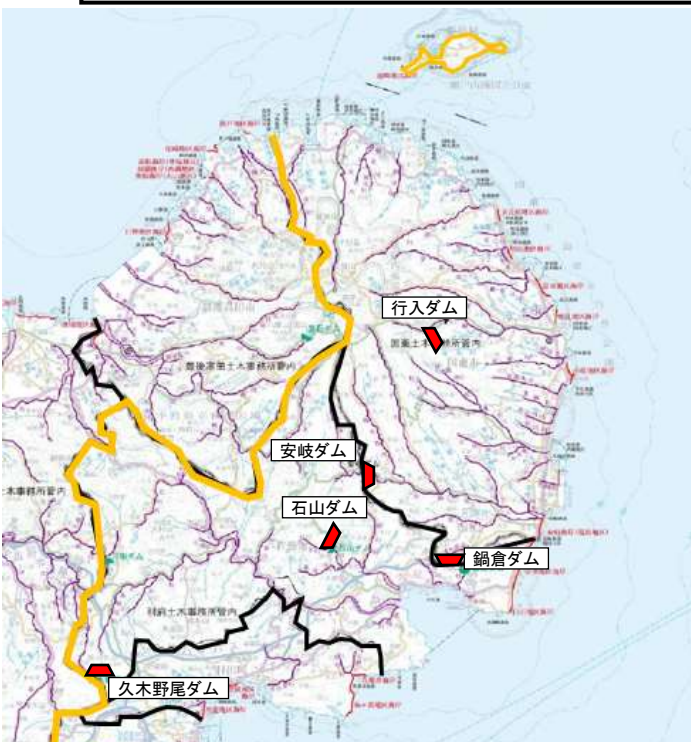
大分県土木建築部、大分県農林水産部、杵築市、杵築市土地改良区

ダム名	有効貯水容量 (万m3)	洪水調節容量 (万m3) ※1	洪水調節可能 容量 (万m3)	水害対策に使える 容量 (万m3)
鍋倉ダム	105.0	0	7.8	7.8
石山ダム	78.8	0	13.0	13.0
久木野尾ダム	42.5	0	4.1	4.1
安岐ダム	225.0	165.0	4.7	169.7
行入ダム	152.0	76.0	28.5	104.5
合 計	603.3	241.0	58.1	299.1

※1 水利用への補給を行う可能性が低い期間等において水位を低下させた状態とする貯水池運用を行うことにより確保可能な容量を含む

○水害対策に使える容量（ダム）

- ・ 協定前：約241万m³→協定後：約299万m³ **約58万m³の増加**
- ・ 安岐ダム：約165万m³→再生後：約238万m³ **約73万m³の増加**



区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	流水の貯留機能の拡大	既存ダムの洪水調節機能の強化	大分県、杵築市、杵築市土地改良区			

【大分県(農地・農村整備課)】大分県東部地区流域治水プロジェクト ～大分県東部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

(氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策)

■農地・農業水利施設を活用した流域の防災・減災の推進

【防災重点農業用ため池の耐震化・洪水調節機能の強化】

- ・R6は県内52箇所について、堤体の耐震化を行い、農業用ため池が有する洪水調節機能の強化を行った
- ・R7は県内55箇所の予定



整備前



整備後

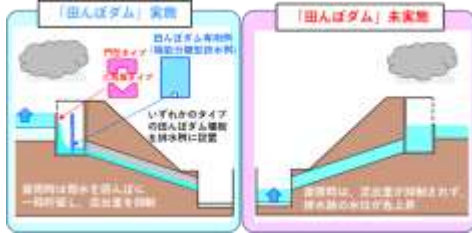
【排水機場の新設、排水路の整備による内水氾濫対策】

- ・浜地区に排水機場、排水路を整備し内水氾濫を防ぐ
- ・R7は測量設計を予定

【水田の貯留機能向上に向けた普及・啓発】

R 6 取組状況

- ・県内13市町28地区で実施
- ・田んぼダム推進部会において今後10年間の県全体の推進方針及び取組目標面積を決定(A=3,000ha)
- ・振興局単位で設置したワーキンググループにおいて地域へ意向確認を行い、市町毎に推進計画を作成



R 7 取組内容

- ・振興局単位で現地研修会を開催するなど、引き続き取組面積の拡大を図る。

■流水の貯留機能の拡大

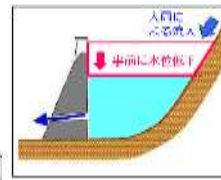
【農業用ダム・ため池の事前放流】

- ・農業用ダムの事前放流による治水活用
⇒ 県内25ダム(東部地区流域3ダム(石山・鍋倉・久木野尾))
- ・ため池の事前放流による治水活用
⇒ 県内1,021箇所のため池管理者に対し、事前放流の取り組みを推進

農業用ダムの活用

- 大雨が予想される際にあらかじめ水位を下げることで、洪水調節機能を発揮。
- 降雨をダムに貯留し、下流域の氾濫被害リスクを低減。

【各地域の状況に応じて、放流水は県内各地の調整池等に貯留】



ため池の活用

- 大雨が予想される際にあらかじめ水位を下げることで、洪水調節機能を発揮。
- 農業用水の貯留に影響のない範囲で、洪水時にスリット(切り欠き)を開けて貯水位を低下させ、洪水調節効果を発揮。



(被害の軽減、早期復旧・復興のための対策)

■水害リスク情報の提供・充実

【ため池ハザードマップ作成支援】

- ・大分県がR2まで浸水想定区域図をもとに、各市町村において、ため池ハザードマップを作成
- ・ハザードマップ作成が必要な1,013箇所(廃止予定除く)のすべてをR4までに作成済。

【ため池への水位計・監視カメラの設置】

- ・ため池に水位計・監視カメラを設置し、豪雨時の適切な避難行動に備える
- ・R4は県内24箇所、R5は県内21箇所、R6は32箇所設置
- ・R7は県内約20箇所設置予定



監視カメラ等設置

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	流水の雨水貯留機能の向上	防災重点ため池の耐震化・洪水調節機能の強化 水田の貯留機能向上に向けた普及・啓発 農業用ダム・ため池の事前放流	大分県			
	内水氾濫対策	排水機場の新設、排水路の整備による内水氾濫対策				
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	土地の水災害リスク情報の充実	ため池への水位計・監視カメラの設置	大分県			

～大分県東部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

<凡例>

▼ 砂防堰堤等の整備 20箇所

 急傾斜地崩壊対策施設の整備 29箇所

● 地すべり施設の整備 2箇所

※整備済は黒表示

砂防堰堤の整備	地すべり 施設の整備	急傾斜地崩壊対策施設の整備	
東小川川	乙原地区	串ヶ迫地区	堀田地区
串ヶ迫川	苅屋地区	中ノ迫地区	西大内山地区
中村川		一円坊地区	薬師丸地区
尾出柚ノ木川		西浜地区	今井地区
東中川		久末地区	野添地区
小畑川		永代橋北地区	楠地区
中西川		小猪尾地区	西大内山中地区
長野川①		新町地区	鬼山地区
浜陰川②		屋下地区	富田地区
須川川		蔵人地区	城山地区
当官川		鴨川地区	西屋下地区
通山川		大鴨川地区	鉄輪上①地区(新)
尾久保川		実相寺地区	実相寺②地区(新)
観海寺川		今畑地区	中居地区
板地川			唐戸西地区
境川			
朝見川			
鉾の掛①川			
鉾の掛②川			
長上川			



【砂防】 鉾の掛①川



砂防設備の整備

【急傾斜】新町地区（令和6年度整備）

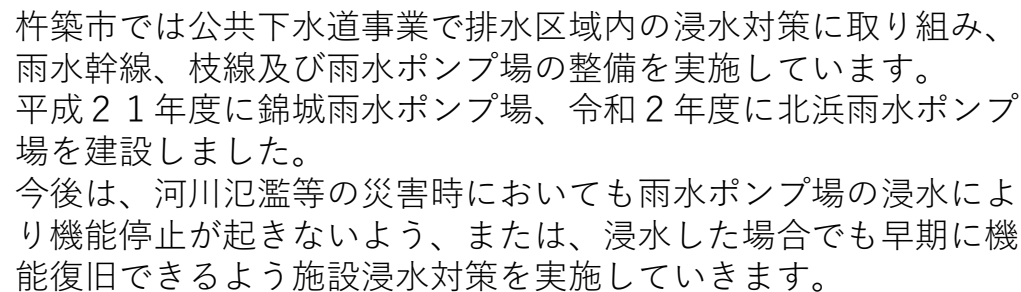


急傾斜地崩壊対策施設の整備

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	土砂災害対策	砂防堰堤、急傾斜地崩壊対策施設、地すべり施設の整備	大分県			

～大分県東部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

杵築市公共下水道事業（浸水対策）



形 式：ポンプゲート
口 径：800mm
揚水量：2.68m3
台 数：2台
調整池：500m3

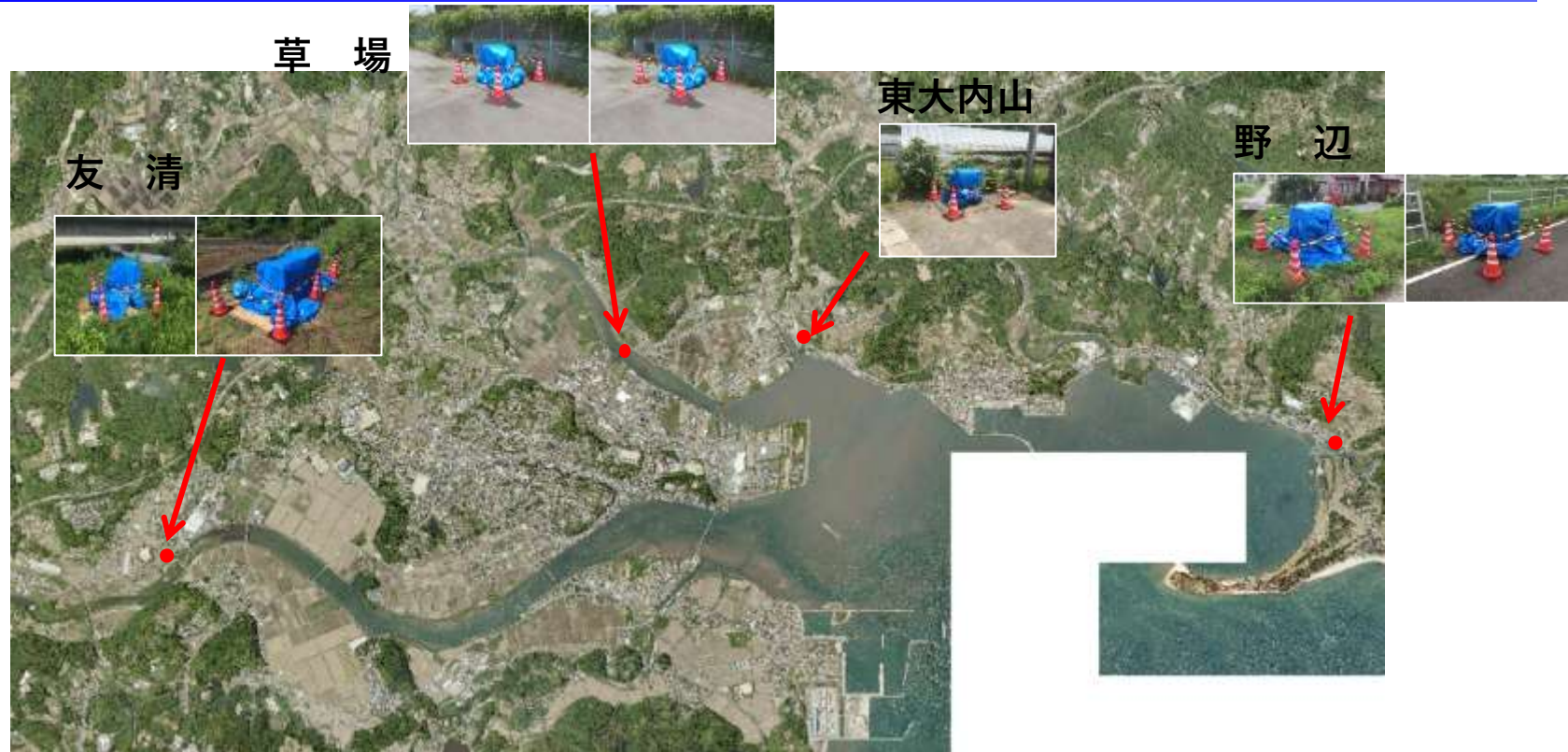
区分	対策内容	小項目	実施主体	工程		
				短期(～5年)	中期(10年～20年)	中長期(20年以上)
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	内水氾濫対策	雨水ポンプ場の耐水化	杵築市			

【杵築市】大分県東部地区流域治水プロジェクト

～大分県東部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

排水ポンプの設置



市内を流れる八坂川・高山川・住吉川に関係する過去内水氾濫のあった市内主要4箇所（友清区・草場区・東大内山区・野辺区）に排水ポンプ7台を設置し、出水期の内水氾濫対策を実施。

大分県東部地区流域治水プロジェクト

～大分県東部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

■ 森林整備、治山対策【氾濫河川上流域における森林整備、治山対策の実施】

森林は水源涵養機能や山地災害防止機能等の公益的機能を有しており、この機能の適切な発揮に向け森林整備、治山対策を推進。



森林整備による浸透能の向上効果



治山事業の実施による流木・土砂の流出抑制効果



区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	土砂災害対策	森林整備、治山対策	大分県、大分西部森林管理署、森林整備センター			

【大分西部森林管理署】東部地区流域治水プロジェクト ～大分県東部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

■ 国有林野事業における森林整備・治山対策（大分西部森林管理署の事例）

○森林の有する多面的機能を持続的に発揮していくため、間伐、伐採跡の再造林等の森林整備を推進するとともに、保安林の計画的な配備、治山対策等により森林の適切な管理及び保全を推進していく。

■ 流域における対策(令和6年度)

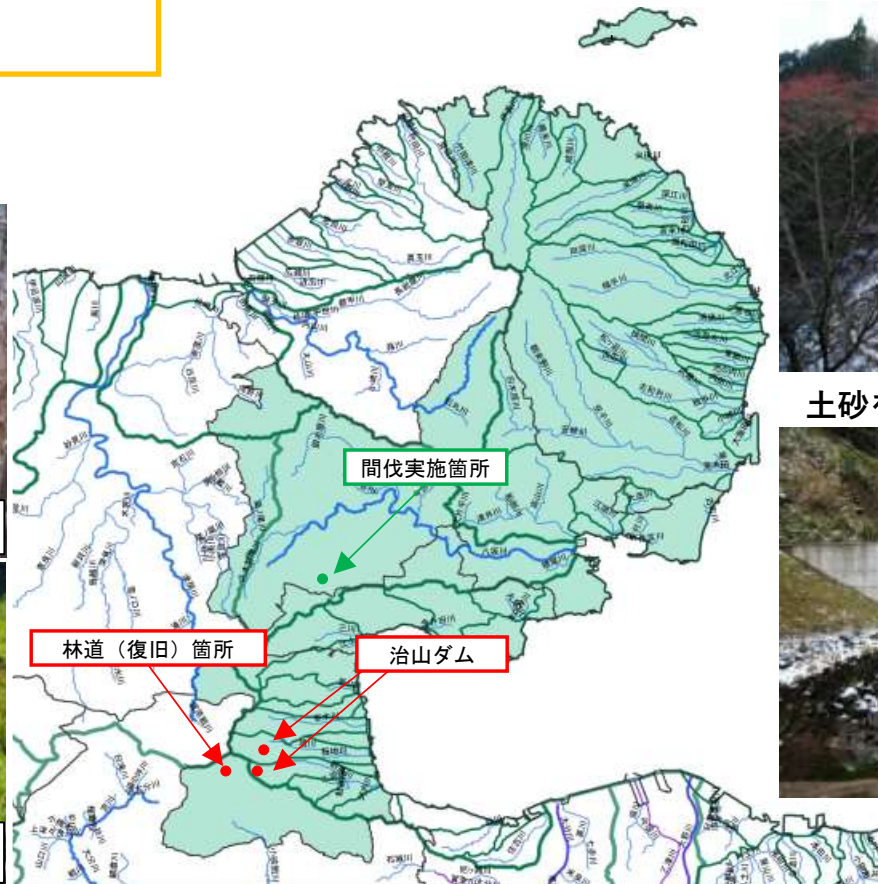
- ・治山事業
 溪間工(治山ダム) 3 基



間伐後の林内の様子



下刈後の林内の様子



治山山腹工



土砂を捕捉した治山ダム



区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	土砂災害対策	森林整備、治山対策	大分西部森林管理署			

【森林整備センター】大分県東部地区流域治水プロジェクト

～大分県東部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

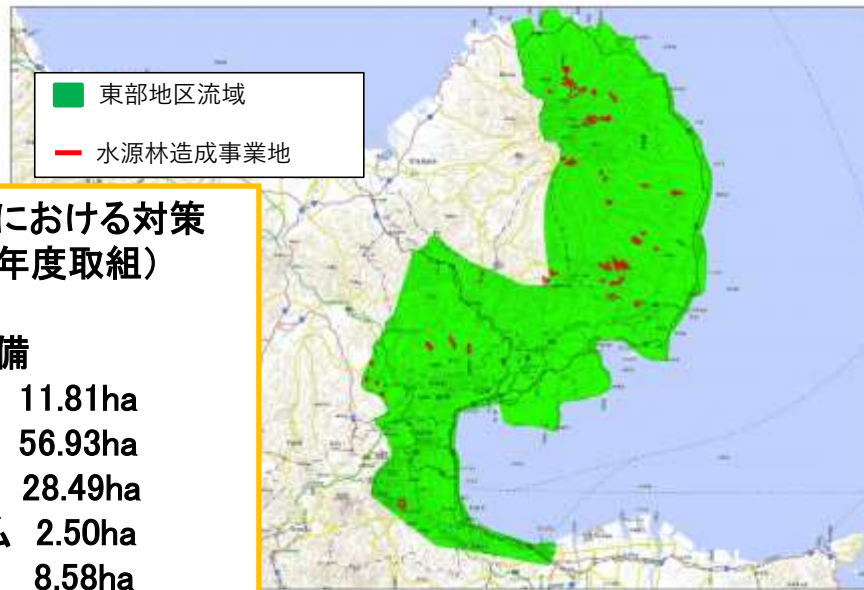
水源林造成事業による森林の整備・保全

・水源林造成事業は、奥地水源地域の民有保安林のうち、所有者の自助努力等によっては適正な整備が見込めない箇所において、針広混交林等の森林を整備することにより、森林の有する公益的機能の高度発揮を図る事業です。

・水源林造成事業地において除間伐等の森林整備を計画的に実施することで、樹木の成長や下層植生の繁茂を促し、森林土壌等の保水力の強化や土砂流出量の抑制を図り、流域治水を強化促進します。

東部地区流域における水源林造成事業地は、約59箇所（森林面積 約570ha）であり、流域治水に資する除間伐等の森林整備を計画的に実施していきます。

東部地区流域における水源林造成事業地



■流域における対策 (令和6年度取組)

森林整備

- ・植栽 11.81ha
- ・下刈 56.93ha
- ・除伐 28.49ha
- ・裾枝払 2.50ha
- ・間伐 8.58ha

水源林の整備



針交混交林



育成複層林

森林整備実施イメージ



間伐実施前



間伐実施後

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	土砂災害対策	水源林造成事業による整備・保全	森林整備センター			

【日出町】大分県東部地区流域治水プロジェクト

～大分県東部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策 準用河川(宮川)の護岸整備・浚渫

下水道等の排水施設の整備

(豊岡1号、藤原2号、日出7号雨水幹線整備)



区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ 防ぐ・減らすための対策	洪水氾濫対策	準用河川の護岸整備、浚渫 等	日出町			
	内水氾濫対策	下水道等の排水施設の整備(雨水幹線整備)	日出町			

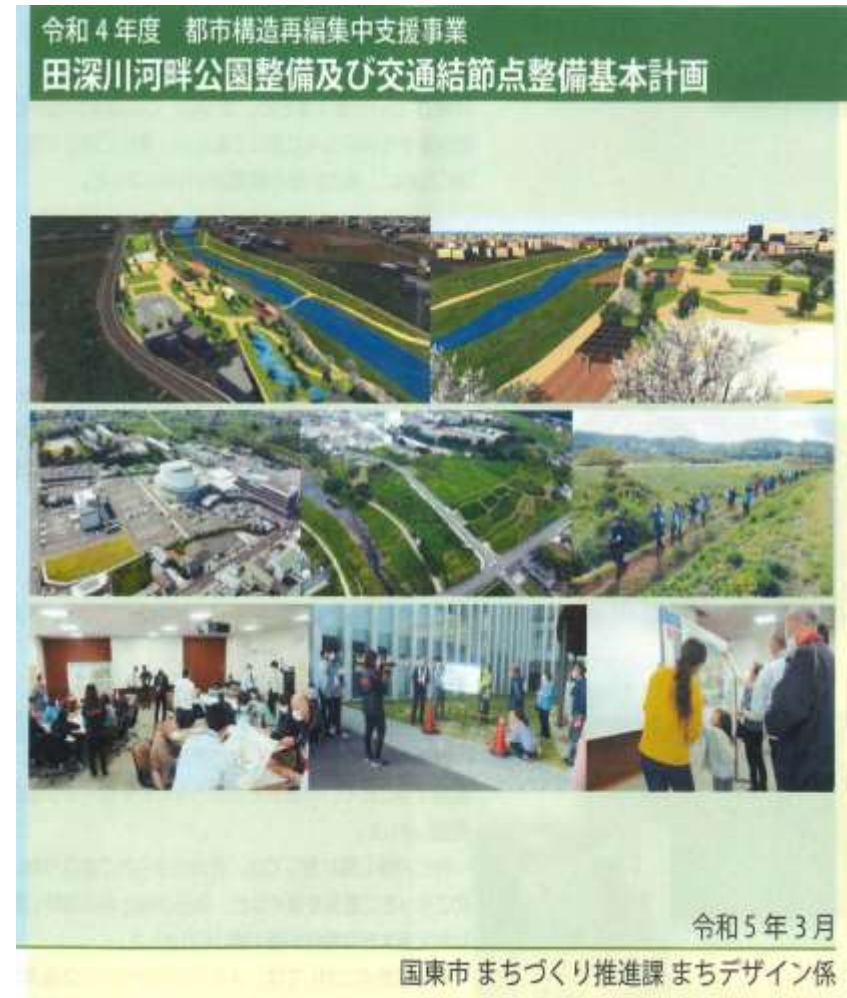
東部地区における対策内容

被害対象を減少させるための対策

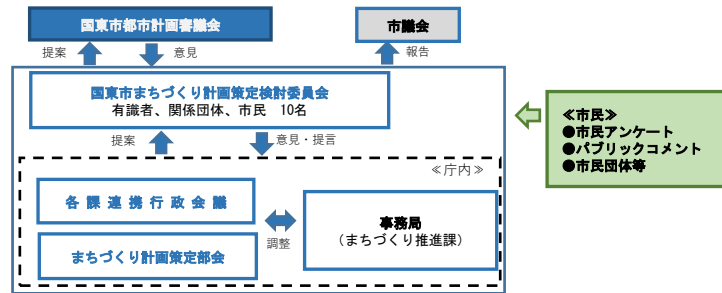
【国東市】大分県東部地区流域治水プロジェクト

～大分県東部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

令和3年度立地適正化計画を策定し、令和4年度田深川河畔公園整備及び交通結節点整備基本計画を策定した（国東市）



【策定体制】



区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害対象を減少させるための対策	水災害ハザードエリアにおける土地利用・住まい方の工夫	立地適正化計画の策定	国東市			

東部地区における対策内容

被害の軽減・早期復旧・復興のための対策

【気象台】大分県東部地区流域治水プロジェクト

～大分県東部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

【 R6取組】

「防災気象情報の理解・活用のための実践的な研修・訓練等の実施」

日付	参加人数(名)	取組内容
2024/5/22	16	大分県警察学校災害担当者研修 災害警備の中核となる県下各警察署の災害担当者対象の講義
2024/6/21	33	消防職員初任教育研修 今年度に採用された消防職員対象の講義
2024/7/2	20	姫島村、日出町、玖珠町、九重町の4町村の防災担当者を対象に講義
2024/7/9	150	大分県道路舗装協会を対象に講義
2024/7/14	35	社会福祉法人べっぷ優ゆうを支える会総会参加者を対象に講義
2024/10/8	44	国東市で一般住民対象の防災士養成研修
2024/10/19	19	別府市上平田地区で出前講座
2024/12/9	20	別府市内在住の災害時避難行動要支援者(要配慮者)等を対象に 大分県内の気象特性、台風情報、キキクルなどの防災気象情報について講義
2024/12/21	68	別府市で一般住民対象の防災士養成研修

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期 復旧・復興のための対策	防災啓発活動	地域における気象防災業務の強化	大分地方気象台			

【気象台】大分県東部地区流域治水プロジェクト

～大分県東部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

令和6年度の取組

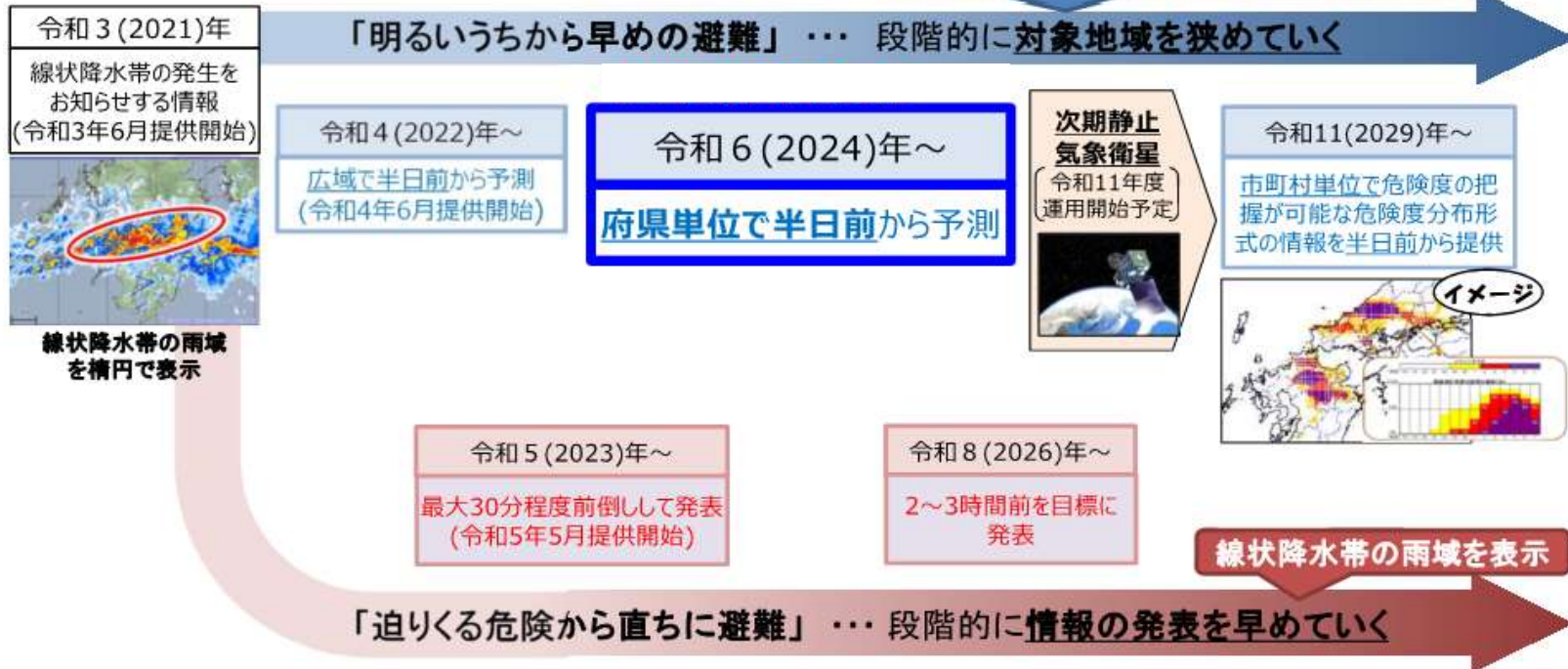
線状降水帯の予測精度向上に向けた取組(情報の改善)

観測や予測の強化の成果を順次反映し、令和4年6月より、線状降水帯による大雨の可能性の半日程度前からの呼びかけを、令和5年5月より、「顕著な大雨に関する気象情報」(線状降水帯の発生をお知らせする情報)をこれまでより最大30分程度前倒して発表する運用を開始。

令和6年5月下旬からは、令和4年度から開始した半日程度前からの呼びかけを府県単位で実施。

線状降水帯による大雨の可能性をお伝え

「明るいうちから早めの避難」…段階的に対象地域を狭めていく



区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災気象情報の改善	線状降水帯による豪雨に対する情報提供の改善	大分地方気象台	1		

【令和6年】線状降水帯による大雨の半日程度前からの呼びかけ実績

府県単位での取りまとめ結果	運用開始前の想定 (2023年のデータから検証)	全国 (九州)
線状降水帯発生への呼びかけ「あり」 のうち 線状降水帯の発生「あり」	25%程度 (4回に1回程度)	適中率 約10% 8/81回中 (5/28)
線状降水帯の発生「あり」 のうち 線状降水帯発生への呼びかけ「あり」	50%程度 (2回に1回程度)	捕捉率 約38% 8/21回中 (5/8)

呼びかけを実施して、線状降水帯が発生しなかったが、3時間100ミリ以上となったのは、27回（九州では11回）

大雨災害への心構えを一段高めていただくことが重要

【大分県】

適中率 33% (1/3)

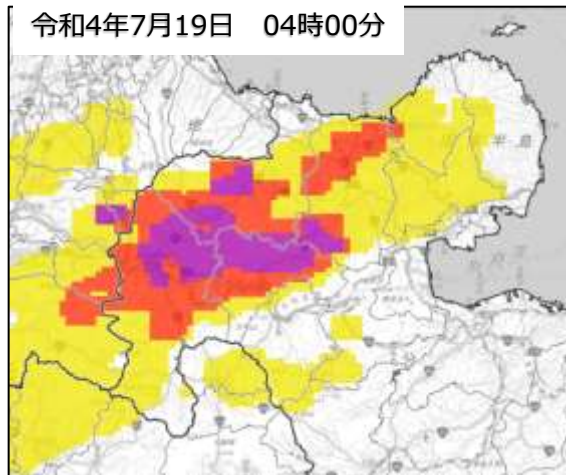
捕捉率100% (1/1)

【気象台】大分県東部地区流域治水プロジェクト

～大分県東部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

キキクル(危険度分布)

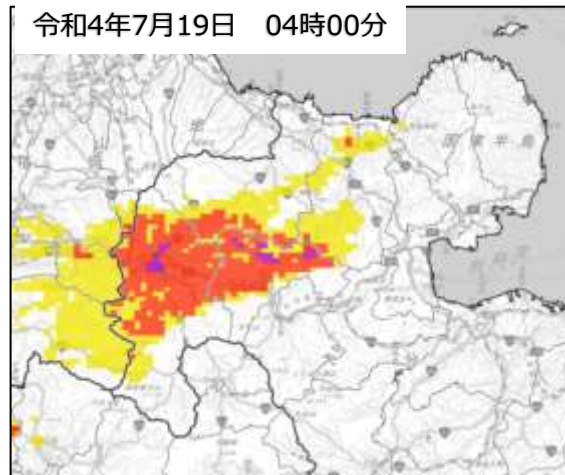
◆土砂キキクル



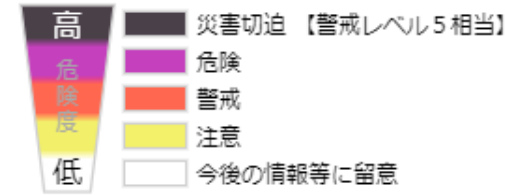
土砂災害の危険度



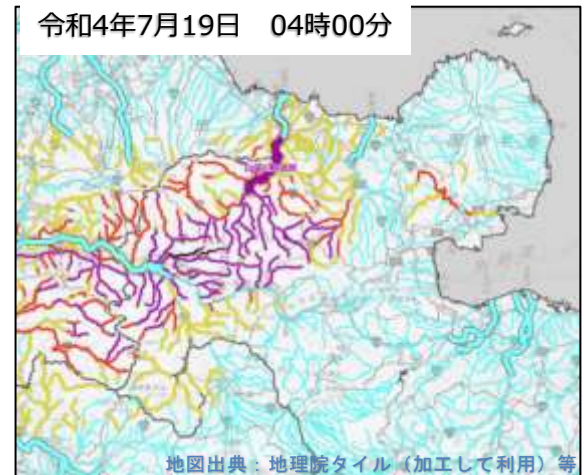
◆浸水キキクル



浸水害の危険度



◆洪水キキクル



指定河川洪水予報

国や都道府県が管理する河川のうち、流域面積が大きく、洪水により大きな被害を生ずる河川について、洪水のおそれがあると認められるときに発表。



洪水害の危険度



【キキクル(危険度分布)とは】

気象庁ホームページで公表されており、大雨の時に「土砂災害」「浸水害」「洪水」の危険がどこまで迫っているかを地図上に色分けして表示する危険度分布図です。ご自身がいる場所の危険度を知ること、すぐに避難するなど命を守るための行動の指針となるものです。

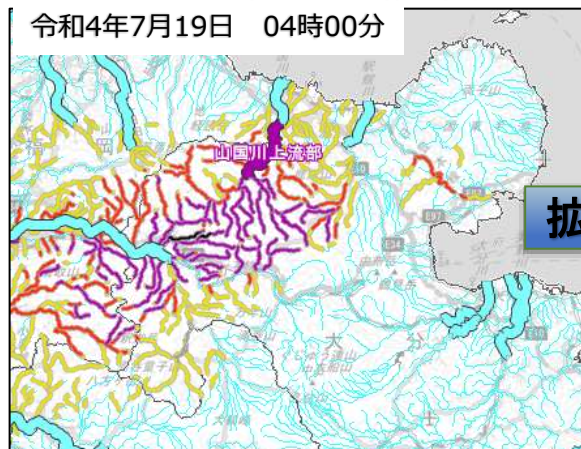
区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災気象情報の改善	線状降水帯による豪雨に対する情報提供の改善	大分地方気象台			

【気象台】大分県東部地区流域治水プロジェクト

～大分県東部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

洪水キキクル

◆ 洪水の危険度



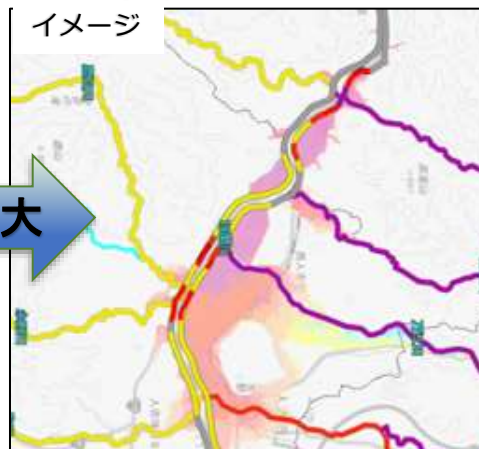
拡大

◆ 内水氾濫の危険度



拡大

◆ 水害リスクライン



地図出典：地理院タイル（加工して利用）等

指定河川洪水予報

国や都道府県が管理する河川のうち、流域面積が大きく、洪水により大きな被害を生ずる河川について、洪水のおそれがあると認められるときに発表。

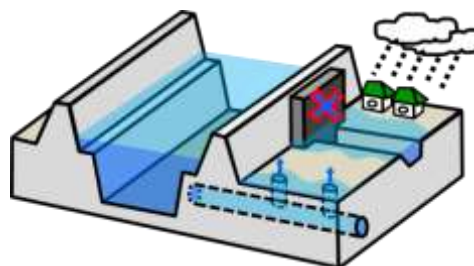
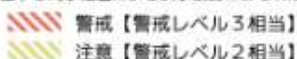


洪水害の危険度



本川の増水に起因する内水氾濫（潜水型の内水氾濫）の危険度

河川の増水によって周辺の支川、下水道からの排水ができなくなることで発生する内水氾濫による洪水被害のおそれがあると認められるときに発表。



国管理河川の洪水の危険度分布（水害リスクライン）

- 氾濫している可能性（警戒レベル5相当）
- 氾濫危険水位超過相当（警戒レベル4相当）
- 避難判断水位超過相当（警戒レベル3相当）
- 氾濫注意水位超過（警戒レベル2相当）
- 上記に達していない

【気象台】大分県東部地区流域治水プロジェクト

～大分県東部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

令和7年度の取組 ※令和8年出水期から開始される防災気象情報の変更準備

警戒レベル相当情報の体系整理

シンプルでわかりやすい防災気象情報の再構築に向け、防災気象情報全体の体系整理や個々の情報の見直し、受け手側の立場に立った情報への改善などをとりまとめ

【主な変更点】

「洪水に関する情報」の変更

氾濫による社会的な影響が大きい河川（洪水予報河川、水位周知河川）の外水氾濫を対象とし、河川ごとの情報とする。これ以外の河川の外水氾濫については、内水氾濫と併せて市町村ごとに発表する「大雨浸水に関する情報」とする。また、情報名が変更となる。（例：洪水警報⇒**氾濫警報**）

（避難）警戒レベルに準じた名称に変更

警戒レベル⑤【緊急安全確保】

⇒ レベル5 ○○特別警報

警戒レベル④【避難指示】

⇒ レベル4 ○○**危険警報**

警戒レベル③【高齢者等避難】

⇒ レベル3 ○○警報

警戒レベル②【自らの避難行動を確認】

⇒ レベル2 ○○注意報

警戒レベル①【心構えを高める】

⇒ 早期注意情報

		洪水に関する情報 「洪水危険度」	大雨浸水に関する情報 「大雨危険度」※ 1	土砂災害に関する情報 「土砂災害危険度」	高潮に関する情報 「高潮危険度」
		氾濫による社会的影響大の 河川（洪水予報河川、水位 周知河川）の外水氾濫	内水氾濫及び左記以外の 河川の外水氾濫		
発表単位		河川ごと	基本的に市町村ごと	基本的に市町村ごと	沿岸ごと又は市町村 ごと※2
警戒レ ベル 相当 情報※ 4	5 相当	レベル5 氾濫特別警報※ 3	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報※ 3
	4 相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報
	3 相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報
	2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災気象情報の改善	線状降水帯による豪雨に対する情報提供の改善	大分地方気象台	5		

【気象台】大分県東部地区流域治水プロジェクト

～大分県東部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

「防災気象情報に関する検討会」
最終とりまとめ（R6.6）より抜粋

令和7年度の取組

※令和8年出水期から開始される
防災気象情報の変更準備

「洪水に関する情報」の水位周知河川は、当面は国管理河川を予定

※1 洪水キキクルで対象としている河川数
（準用河川や普通河川も含まれる）

※2 大雨特別警報（浸水害）のみ外水氾濫も
対象とする

洪水に関する情報					大雨浸水に関する情報
分類	洪水予報河川	水位周知河川		洪水予報河川・水位周知河川 以外の河川	
河川数	429河川	1,774河川		約20,000河川※1	—
発表主体	河川事務所または 都道府県と気象台	河川事務所または都道府県	気象台	気象台	気象台
発表単位	河川ごと	河川ごと	市町村ごと	市町村ごと	市町村ごと
対象とする 現象	外水氾濫	外水氾濫	外水氾濫 湛水型の内水氾濫	外水氾濫 湛水型の内水氾濫	内水氾濫による浸水 (外水氾濫による浸水※2)
発表指標	【2～4相当】 水位（実測・予測） 【5相当】 実現象（確認）	【2～4相当】 水位（実測のみ） 【5相当】 実現象（確認）	流域雨量指数 表面雨量指数 (解析・予測)	流域雨量指数 表面雨量指数 (解析・予測)	表面雨量指数 (流域雨量指数※2) (解析・予測)
情報 名称	5相当	氾濫発生情報	氾濫発生情報		【5相当】大雨特別警報 (浸水害) ※2
	4相当	氾濫危険情報	氾濫危険情報		
	3相当	氾濫警戒情報	氾濫警戒情報	洪水警報	大雨警報（浸水害） 大雨注意警報 警戒レベル相当情報 としての位置づけなし
	2 (相当)	氾濫注意情報	氾濫注意情報	洪水注意警報	

洪水に関する情報				大雨浸水に関する情報 (洪水予報河川・水位周知河川以外 (その他河川)の洪水に関する情報を含む)
分類	洪水予報河川	水位周知河川		
河川数	429河川	1,774河川		—
発表主体	河川事務所または 都道府県と気象台	関係機関が協力して発表		気象台
発表単位	河川ごと	河川ごと		市町村ごと
対象とする 現象	外水氾濫	外水氾濫		内水氾濫による浸水 (湛水型の内水氾濫も含む) その他河川の外水氾濫
発表指標	【2～4相当】 水位（実測・予測） 【5相当】 実現象（確認）	【2～4相当】 水位（実測のみ） 【5相当】 実現象（確認）	流域雨量指数※3 (解析・予測)	表面雨量指数 流域雨量指数 (解析・予測)
情報 名称	5相当	レベル5氾濫特別警報	レベル5氾濫特別警報	レベル5大雨特別警報
	4相当	レベル4氾濫危険警報	レベル4氾濫危険警報	レベル4大雨危険警報
	3相当	レベル3氾濫警戒警報	レベル3氾濫警戒警報	レベル3大雨警報
	2 (相当)	レベル2氾濫注意警報	レベル2氾濫注意警報	レベル2大雨注意警報

※3 住民等に対し今後の水位の見込みを伝える際に活用

警戒レベル相当情報に位置付けること等について、今後の課題として事務局にて関係機関の協力も得て検討

情報名称の最終決定は、法制度や実際の情報の運用、伝え方なども踏まえ、気象庁・国土交通省が行う

令和7年度の実施

※令和8年出水期から開始される防災気象情報の変更準備

「防災気象情報に関する検討会」
最終とりまとめ（R6.6）より抜粋

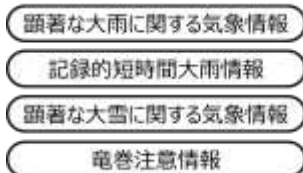
気象情報（解説情報）の体系整理

◎ 情報の性質を把握できるよう分類して提供

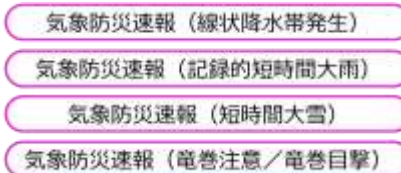
- これまでいくつかの種類の「気象情報」として伝えていた情報は、線状降水帯をはじめとした具体的な極端現象が発生または発生しつつある場合にその旨を伝える「極端な現象を速報的に伝える情報」と、現在及び今後の気象状況等を網羅的に伝える「網羅的に解説する情報」に分類して提供。
- それぞれの区別がつくよう統一的な情報名称とし、「線状降水帯」などのキーワードを付すことにより情報へのアクセスを改善。

極端な現象を速報的に伝える情報・・・「気象防災速報」

現在

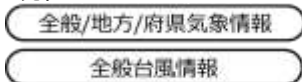


整理後

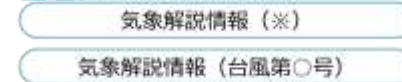


網羅的に解説する情報・・・「気象解説情報」

現在



整理後



※何に注目した情報なのかがわかるよう、括弧内にキーワードを付す。

【大分県(河川課)】大分県東部地区流域治水プロジェクト ～大分県東部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

中小河川等における避難行動支援の充実（災害の危険性の見える化）

①中小河川等洪水時ハザードマップ作成支援

- ☑頻発する豪雨災害に対応するため、洪水浸水想定区域図の作成対象を中小河川（県管理河川）まで拡充し令和7年度までに作成

県管理
河川
585

作成対象
河川
547※

※背後に家屋等がある河川が対象
河川数は市村との協議により変更の可能性あり

- 洪水浸水想定区域図を基に市町がハザードマップを作成（R8まで）
中小河川等洪水時避難行動支援事業を創設し作成費用を補助

【浸水想定区域図作成スケジュール】

R5年度	R6年度	R7年度
・豊後高田市	・杵築市	・佐伯市
・国東市	・臼杵市	・大分市
・別府市	・津久見市	
・日出町	・九重町	
・由布市	・日田市	
・玖珠町	・中津市	
・竹田市	・豊後大野市	
	・宇佐市	

<効果>

中小河川等での住民の避難体制を構築

②河川砂防情報システムの機能強化

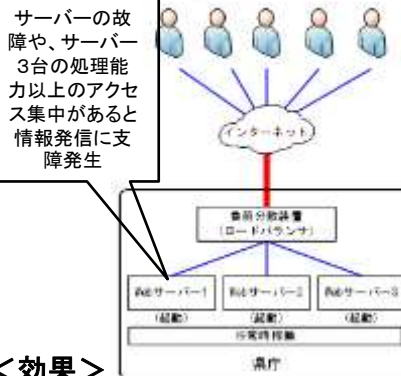
課題

- ・豪雨時のアクセス集中時に処理能力以上のアクセスがあることによってサーバーダウンや、画面表示が遅くなることが発生
- ・県庁のシステムが故障した場合に、雨量や河川水位の情報発信ができなくなることが発生

- 外部への情報提供機能をクラウド化することによって、アクセス集中時と、県庁のシステム故障時でも雨量や河川水位の情報発信を継続

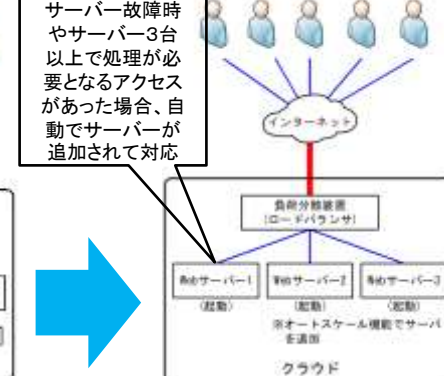
クラウド導入前

【アクセス集中時】



クラウド導入後

【アクセス集中時】



<効果>

適切に情報発信を常時行うことによって避難行動を支援

災害の危険性の見える化により、洪水等からの逃げ遅れが無いよう、適切な避難行動を促進

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、 早期復旧・復興のための対策	土地の水災害リスク情報の充実	中小河川等における避難行動支援の充実	大分県	■	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■

～大分県東部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

水防警報発令システムの導入

【1 現状と課題】

- ◆急激な豪雨に起因して同時多発的に河川の水位が上昇
- ◆関係機関への水防警報発令の伝達手段がアナログ



- 急激に変化する災害リスクに対し、スピーディーな情報伝達が必要
■関係機関と迅速に河川情報を共有し、円滑な避難行動を促進

【2システムについて】

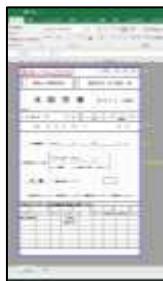
①システムの流れ

①（土木）大分県雨量・河川水位
情報システムにて水位を確認



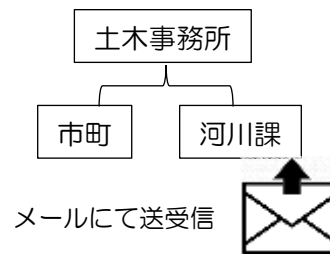
基準水位を
超えた場合
には・・

②（土木）水防警報様式をエクセルにて作成



③（土木）市町、河川課へメールで送信
（市町、河川課）メールを受信

④電話で受信確認



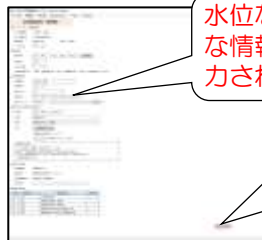
導入前

①（土木）水防警報発令システムにて水位を確認



導入後

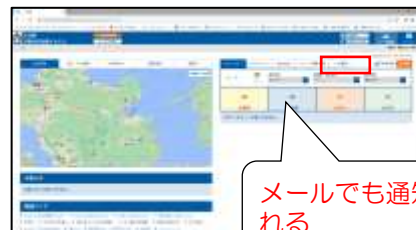
②（土木）水防警報発令システムにて様式を作成し送信



水位などの必要な情報が自動入力される！

送信先が登録されて
おり、送信ボタ
ンを押すのみ

③（市町、河川課）災害対応支援システムにて受信確認



メールでも通知される

④電話で受信確認



②システムの特徴

- ✓ 一つのシステム内（水防警報発令システム）で①水位の確認、②様式の作製、③様式の送信が可能
- ✓ 水位などの情報が自動入力、水位によって文言が自動で選択されるなど、水防警報発令処理を半自動化



県民の早期避難及び
安全・安心に寄与

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、 早期復旧・復興のための対策	土地の水災害リスク情報の充実	中小河川等における避難行動支援の充実	大分県		         	

～大分県東部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

洪水時危機管理体制強化事業（量水標の設置）

【現状と課題】

- ◆気候変動の影響に伴い頻発・激甚化する豪雨災害
- ◆R5災害では18河川で氾濫が発生、5基の水位計が欠測となった
- ◆紙媒体の河川管理資料の確認には手間と時間がかかる



- 避難情報を確実に伝達する洪水危険度の更なる見える化が必要
- 県民一人一人の自主的な避難行動に繋げるための啓発も重要
- 新しい技術を活用し、河川管理体制の強化を図る

危機管理体制の強化が急務

■量水標の設置による危険度の可視化

- ☒ 浸水被害により重大な被害を生じるおそれがある河川において、量水標を設置
☒ 河川監視カメラで水位の危険度を確認でき、避難行動の判断基準となる

〔対象箇所〕 河川監視カメラを設置している 79か所を3年間で整備

危険度が視覚的にわかることで、迅速な避難行動に繋がる



[現状]



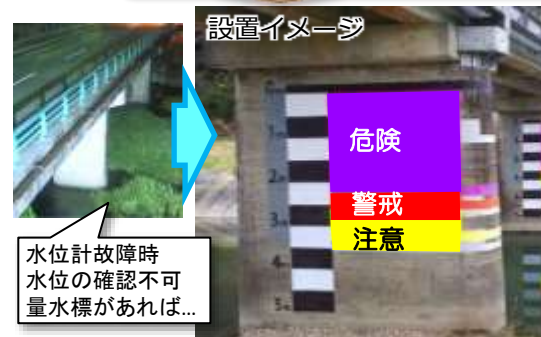
[設置後(通常時)]



[設置後(増水時)]

(効果)

- ・河川監視カメラや目視で水位の確認が可能
- ・平常時における周辺住民の危機意識の醸成



水位計故障時
水位の確認不可
量水標があれば..

取組方針

わかりやすい河川情報の提供により、県民の危機管理意識を醸成、水災害からの回避を図る

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	土地の水災害リスク情報の充実	中小河川等における避難行動支援の充実	大分県		         	

【大分県(河川課)】 大分県東部地区流域治水プロジェクト

◆防災士養成研修の講師派遣(主催:大分県防災局)

令和6年度 大分県防災士養成研修



令和7年度も継続

【大分県(河川課)】大分県東部地区流域治水プロジェクト

～大分県東部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

◆消防学校へ講師派遣

令和7年度も継続

・令和6年6月25日(火) 大分県消防学校

→新たに採用された消防職員に対し河川課と砂防課から講師を派遣し防災について講演を行いました。



◆その他 研修等講師派遣

令和7年度も継続

【国東土木事務所】

・行入ダム見学会:令和6年10月10日(木) 国東市立国東小学校
→児童が地元地域における土木事業の役割について学習するとともに、防災への関心を喚起しました。



【別府土木事務所】

・境川1日砂防教室:令和6年11月21日(木) 別府市立大平山小学校
→屋内学習による座学及び屋外学習における実際の現場見学を通じて、土砂災害の危険性を認識するとともに防災・減災意識の向上を図りました。



区分	対策内容	実施主体	工程		
			短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	避難体制等の強化	大分県	水防災意識を高める防災教育・防災訓練等の実施		

【大分県(防災対策企画課)】大分県東部地区流域治水プロジェクト ～大分県東部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

○ ソフト対策として、おおいたマイ・タイムラインの活用促進を行い、被害の軽減を図る。

おおいたマイ・タイムラインシート

おおいたマイ・タイムライン ～わが家の避難計画～ (Ver.3(R3.5.2024改訂))

警戒レベルと警戒レベル相当情報(防災気象情報)

警戒レベル1 早期注意情報 (気象庁が発表) 今後、気象状況悪化のおそれあり	警戒レベル2 大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁が発表) 気象状況が悪化	警戒レベル3 高齢者等避難 (市町村が発表) 災害のおそれあり	警戒レベル4 避難指示 (市町村が発表) 災害のおそれが高まっている	警戒レベル5 緊急安全確保 (市町村が発表) 災害発生または初達
—	注意情報	警戒レベル3相当情報 大雨・洪水警報 高潮警報	警戒レベル4相当情報 土砂災害警戒情報 避難危険情報 高潮警報	警戒レベル5相当情報 大雨特別警報 避難発生情報 高潮避難発生情報

警戒レベルに応じた家族の行動

災害への心構えを高める	自分や家族の避難行動を確認	高齢者等は危険な場所から避難	危険な場所から全員避難	命の危険、直ちに安全確保
- 避難先や避難経路を再確認する - 非常持出品の準備を再確認する - 家族の予定を確認する - 持病薬や体弱に配慮した薬を準備する - 車で避難させやすい物を室内に片付ける	- ハザードマップの確認 - 携帯電話の充電を完了しておく - 家族の予定を確認する - 窓の閉鎖、戸戸を固める - お母さんに、避難する可能性があることも連絡する - 窓がガラスにひび割れを起す	わが家の避難スイッチ！ 警戒レベル3発表後に必ず避難する！！ - 避難経路の状況を確認 - 火の元、戸締まりを確認 - 近所に住んでいる一人暮らしのおばあちゃんに声かけしながら、非常持出品を持って、おばあさんの家に避難開始！	- おばあさんの家に家族全員が避難完了！ - 気象情報を確認する - おばあさんの家が危険な状況に陥りそうな場合は、大分公民館へ避難する - 避難した方が危険な場合は、その場で避難した方が危険な場所を知らせる - テレビやラジオで気象情報をチェックする	全員避難完了！ 自宅内の安全な場所へ避難 2階以上に避難

日頃から調べておくこと、備えておくこと

わが家の災害リスク・避難先	非常持出品	情報収集ツール
- 浸水する深さ 想定 (3)m - 近隣河川までの距離 (250)m - 土砂災害警戒区域に入っている (いる / いない) - 避難先① (お母さんの家) まで、徒歩・車で (10)分 - 避難先② (大分公民館) まで、徒歩・車で (7)分 ※自宅が危険な地域ではない場合や、マンションなど高層な建物の場合は、屋内待機や垂直避難(建物内の2階以上) - 避難先までの危険な場所・特徴 (避難先1避難が難しい 避難先2長い階段がある、夜灯が少ない)	- 食料品 - 飲料水 - 貴重品 - 着替え - 懐中電灯 - 毛布 - 携帯電話の充電器 - 電池 - マスク - アルコール消毒液 - 体温計 - ハザードマップ - お忘れませんか？ 非常持出品 - お薬手帳 - その他に準備する物も書いておこう！ - 猫おみ - 生薬用品 - ドッグフード - ビニール手袋 - タオル - ウェットティッシュ	- おおいた防災アプリ - 県民安全・安心メール - 市町村防災メール - テレビ - 防災ラジオ - 大分地方気象台HP - おおいた防災ポータル

地域の訓練支援

【1】避難させ隊】

- 地元の団体（NPO、防災士会）、住民主体の訓練への支援
- ・地元NPOや防災士会、住民による「地域特性に即した防災訓練」
 - ・地域コミュニティ主体の継続性のある「地域に根ざした防災活動」

(ステップ1) 地域課題等の意見交換

(ステップ2) 防災学習会、訓練計画作成



【2】高齢者福祉施設等の避難訓練支援】

- 福祉団体や住民と連携した高齢者施設の訓練への支援
- ・地域の福祉団体との協働による避難訓練の実施
 - ・各施設の実態に即した避難確保計画見直しへの助言

(ステップ1) 施設との打ち合わせ等

(ステップ2) 地域住民への説明等



区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	避難体制等の強化	マイタイムラインの活用促進	大分県等	■	■	■

【別府市】大分県東部地区流域治水プロジェクト

～大分県東部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

【別府市】SNSなど様々な媒体を活用した情報発信

- ①LINE・Facebook・コスモキャスト・CTB（ケーブルテレビ）・市民向け防災アプリ（サトモリ：風水害時の逃げ時をプッシュ配信）などを活用し災害情報を発信
- ②YouTubeやCTB（ケーブルテレビ）などを活用し、防災啓発情報を発信



区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	土地の水災害リスク情報の充実	アプリ、SNS等を活用した防災情報の配信	別府市	■	■	■

【別府市】大分県東部地区流域治水プロジェクト

～大分県東部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

【別府市】防災教育や避難訓練の実施

- ①小中学校や高校、支援学校、PTAから依頼を受けての防災講話
- ②避難行動要支援者個別避難計画作成に対する検証訓練の実施
- ③モデル地区避難所運営訓練（北地区）等の実施
- ④市内一斉安全確保行動訓練「シェイクアウト別府」実施（9月1日「防災の日」）
- ⑤防災用品の備蓄啓発・防災教育のため「べっぴん防災フェア」を開催（年2回）



区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	避難体制等の強化	防災教育や避難訓練等の実施	別府市	■	■	■

【別府市】大分県東部地区流域治水プロジェクト

～大分県東部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

【別府市】防災マップ改訂・洪水ハザードマップ継続配布等

①別府市防災マップの改訂（洪水・土砂・津波・高潮ハザードマップを掲載）

発刊数6万7千部、A4サイズ、76ページ

土砂災害等危険個所の更新

高潮に関する対策及びハザードマップの追加

おおいたマイ・タイムライン記事の追加等

②洪水浸水想定区域図・氾濫推定図をもとにした

洪水ハザードマップの継続配布

③令和6年9月に中小河川洪水ハザードマップの配布



区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	避難体制等の強化	防災マップ、ハザードマップの作成・情報追加	別府市	■	■	■

【杵築市】大分県東部地区流域治水プロジェクト

～大分県東部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

避難訓練の実施

杵築市内一斉風水害 避難訓練実施のお知らせ

○避難訓練日時 令和○年○月○○日（○）○時○分から※雨天決行

9時45分・・・市から高年齢者等避難の放送により、対象者は避難開始

10時・・・避難指示の放送により、対象者は避難開始

※避難は徒歩・車のいずれかをお願いします。なお、家の施錠をしてから避難してください。

毎年、杵築市では出水期を迎える前に、県下一斉避難行動訓練（県民防災アクションデー）として、市内全域で風水害を想定した一斉避難訓練を実施します。避難訓練は避難所の解錠と避難所までのルート確認です。場所が不明な方は別途配布しました洪水・土砂災害ハザードマップでご確認ください



問い合わせ先

杵築市危機管理課防災係 0978-62-1802 内線241・242

令和7年5月18日（日）実施予定

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	避難体制等の強化	防災教育・避難訓練等	杵築市			

【杵築市】大分県東部地区流域治水プロジェクト

～大分県東部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

防災士の活動



- ・ 防災士協議会でのスキルアップ研修を実施
- ・ 地域の防災イベントや避難訓練に参加して、防災意識の向上を促進



区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	避難体制等の強化	防災教育・避難訓練等	杵築市			

【国東市】大分県東部地区流域治水プロジェクト

～大分県東部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

国東市の水防啓発、防災教育等に関する取組

1 防災士の養成状況

年度	防災士（名）		防災士配置自治会	
	人数	累計	配置済/自治会数	配置率
H27	26	172	99/130	76.1%
H28	17	189	103/130	79.2%
H29	25	215	106/130	81.5%
H30	22	237	107/130	82.3%
R 1	33	270	118/130	90.7%
R 2	18	288	118/130	90.7%
R 3	29	317	122/130	93.8%
R 4	8	325	124/130	95.4%
R 5	6	331	122/130	93.8%
R 6	8	339	123/130	94.6%

2 防災訓練等実施状況

年度	自治会 （防災避難訓練）		
	回数	参加人数	自治会数
H27	1	7,445	112/130
H28	0	0	※台風接近により中止
H29	1	7,852	116/130
H30	1	8,043	116/130
R 1	1	7,441	120/130
R 2	0	0	※台風接近等により中止
R 3	0	0	※コロナ禍により中止
R 4	1	7,559	85/130
R 5	1	5,621	113/130
R 6	0	0	※台風のため中止

※R5からの数は、実際に避難所に避難した人数

○市防災士連絡協議会による防災・減災普及啓発活動の実施

- 2 ・令和6年9月1日に、国東市防災避難訓練を実施予定だったが台風第10号のため中止

3 その他

- 指定避難所配備資機材の月例点検の実施

- 内容 44の指定避難所の内、市役所並びに総合支所を除いた40箇所の指定避難へ配備された資機材の月例点検を防災士連絡協議会が実施する中で、消防団員や自主防災組織の役員の参加を促し配備資機材の取扱いに精通させる取り組みを行っている。（発電機・ポータブルバッテリー・太陽光充電パネル・空気清浄機・スポットクーラーなど）

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	避難体制等の強化	防災教育や避難訓練等の実施	国東市			

国東市の水防啓発、防災教育等に関する取組の写真

■国東市防災士連絡協議会による防災・減災普及啓発活動の実施（令和3年度から適宜実施）

防災士による危険個所の点検やハザードマップを用いた避難ルートの確認を行うなど防災・減災意識の普及・啓発活動を実施したほか、避難所資機材の月例点検を実施した。

■区長・防災士合同研修会の開催（毎年開催）

大分大学減災・復興デザイン教育研究センターの板井先生を講師のもと、区長・防災士を対象とした合同研修会を各町単位（4会場）で開催した。

防災・減災普及活動
指定避難所配備資機材の月例点検に併
せた市民への取扱説明会



区長・防災士合同研修会の開催

大分大学減災・復興デザイン研究センターの板井先生を講師に招き300人近い参加者のもとで開催した。



区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	避難体制等の強化	防災教育や避難訓練等の実施	国東市			

令和7年度の国東市の水防啓発、防災教育等に関する取組

- 区長・防災士合同研修会を計画（令和7年6月17日(火)、19日(木)、24日(火)、26日(木)）
令和7年度も区長・防災士合同研修会を開催
旧町毎（国見町、国東町、武蔵町、安岐町）の4会場で全区長と全防災士を対象とし、過去の災害から学ぶことや、災害時の区長や防災士の役割など講師を招いて研修する。
- 国東市防災避難訓練を計画（令和7年11月24日（月））
令和7年度大分県総合防災訓練が開催されるため、同日に国東市防災避難訓練を開催予定。
 - ・ 内容 沿岸部は津波、そのほかは豪雨災害等を想定した実動訓練、避難訓練及び避難所運営訓練等
 - ・ 参加機関 国東市行政区、防災士連絡協議会、国東市等
- 大分地方気象台の協力による防災・減災普及啓発活動の実施（適宜実施予定）
 - ・ 内容 国東CATVを活用した防災・減災意識の普及・啓発活動を実施
- 指定避難所配備資機材の月例点検の実施（毎月1回）
 - ・ 内容 44の指定避難所の内、市役所並びに総合支を除いた40箇所の指定避難へ配備された資機材の月例点検を防災士連絡協議会が実施する中で、消防団員や自主防災組織の役員の参加を促し配備資機材の取扱いに精通させる取り組みを行う。

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	避難体制等の強化	防災教育や避難訓練等の実施	国東市			

【日出町】大分県東部地区流域治水プロジェクト

～大分県東部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

1 日出町防災パトロール

大雨等の災害により被害が発生する恐れがあると思われる町内3か所を関係行政機関で視察し、対応策・事業化へ向けた協議を行う。

【開催日】 令和5年5月19日（金）

【参加団体】 陸上自衛隊、杵築日出警察署、日出消防署
大分河川国道事務所、大分県、日出町等

【視察先】 急傾斜地崩壊危険箇所等



2 地震津波防災訓練

【目的】 地震発災時の命を守る行動と防災意識の向上を図る。

【開催日】 令和5年11月5日（日）

【参加団体】 津波避難対象自治区、事業所

【参加人数】 約769名（18自治区）

【参加団体】 内閣府、陸上自衛隊、警察、消防、消防団、
社会福祉協議会、防災士会

【実施要領】 内閣府との共催により警察署、消防署及び消防団等による避難の呼びかけ、避難誘導を実施。また、陸上自衛隊の協力を受け、指定緊急避難場所から指定避難所に向け、自衛隊車両による避難者輸送訓練を実施。



区分	対策内容	実施主体	工程		
			短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	避難訓練等の実施	日出町	➡	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■

～大分県東部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

【目 的】 災害発生初動から応急救命活動初期の情報整理、報告要領等の災害対策本部運営について訓練を実施し、災害発生時の円滑な初動態勢確立を図る。

【実施要領】 南海トラフ地震により町内で震度5強を観測との想定。
発災直後の対策本部運営や指示系統の確認。
住民からの問い合わせや被害報告の対応手順の確認。



【目 的】 東日本大震災の教訓を風化させないとともに、地震・津波災害に対する住民主体の対応力と防災意識の向上を図る。

【実施要領】 県防災ヘリによる避難所情報の収集及び災害負傷者の輸送訓練を行い、県防災航空隊、日出消防署との連携を強化

9:00に町防災行政無線の吹鳴と緊急速報メールの送信。
その後、各地区防災組織作成のプログラムによる訓練開始。

- 避難準備訓練（非常持ち出し品の点検・確認等）
避難訓練（避難場所への集合、避難経路の確認）
- 発災時対応訓練（資機材の点検・操作、安否確認、消火活動（消火器操作等）



区分	対策内容	実施主体	工程		
			短期	中期	中長期
被害の軽減、早期 復旧・復興のための対策	避難訓練等の実施	日出町		                  	

【日出町】大分県東部地区流域治水プロジェクト

～大分県東部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

○雨水管理総合計画の策定

○内水浸水想定区域図の作成

■浸水リスクを評価し、施設整備の方針等の策定

【雨水管理総合計画の策定】

・事前防災の考え方に基づく、下水道による浸水対策を計画的に実施するための総合計画を策定する。

→R8年度までに策定

■水害リスク情報の提供・充実

【内水浸水想定区域図の作成】

・内水リスク情報を住民等に的確に伝達し、適切な避難行動を促進する。

→R8年度までに作成

区分	対策内容	実施主体	工程		
			短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	雨水管理総合計画の策定 内水浸水想定区域図の作成	日出町		          	 

【姫島村】大分県東部地区流域治水プロジェクト

～大分県東部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

被害の軽減、早期復旧・復興のための対策 避難体制等の強化

- ・ 県民防災アクションデー、消防団夏期訓練に併せて防災訓練や避難訓練を実施することで避難体制等を強化
- ・ 各地区で災害時避難行動要支援者の避難支援訓練を実施することで避難体制等を強化

避難所設置訓練の実施



【主な参加者】
各区長、地区駐在員

【参加人数】
19名

【内容】
段ボールベッドの組立
非常用トイレの組立等



※令和5年度防災訓練
・ 村内全域を対象とした
津波避難訓練
・ 各地区避難行動要支援
者避難支援訓練

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	避難体制等の強化	避難訓練の実施・支援	姫島村	■	■ ■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■

【姫島村】大分県東部地区流域治水プロジェクト

～大分県東部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

被害の軽減、早期復旧・復興のための対策 避難体制等の強化

地域社会が一体となって持続可能な減災社会に繋げるため、姫島村と大分大学減災・復興デザイン教育研究センターとの連携強化及び地域防災力向上を目指した「減災座談会」を実施

減災座談会の実施



【主な参加者】

姫島村、自主防災組織、
婦人会、民生委員
老人クラブ、消防団、
大分県、大分地方気象台
大分大学（教員、学生）

【参加人数】

90名

【内容】

- 1) 姫島村の災害リスク
- 2) 避難における健康問題
- 3) 姫島の気象特性
- 4) 過去の災害の振り返り
- 5) 村民と学生らのグループワーク
- 6) 地震ザブトン体験

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	避難体制等の強化	減災座談会の実施	姫島村	■	■ ■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■ ■